

thinka

第17回日本獣医内科学アカデミー学術大会

企業主催プログラム協賛

クッシング症候群では本当に 甲状腺機能は低下している!?

～院内でのホルモン検査の意義～

2021年2月19日(金)～3月7日(日)
オンライン開催

講師

日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護学科 臨床部門

准教授 森 昭博 先生

クッシング症候群では甲状腺ホルモンの低下を引き起こすことが多い。しかしながら、甲状腺ホルモン(T4)の低下=甲状腺機能低下症ではない。本講演では、実際の症例を紹介しながら甲状腺ホルモンの数値(T4、FT4、TSH)がどうであるかや、甲状腺の超音波検査について紹介する。また、ネコの甲状腺機能亢進症におけるT4測定のタイミングについても説明する。



※学術大会への参加は登録が必要です。

詳しくは、第17回日本獣医内科学アカデミー学術大会ホームページをご確認ください。

<http://www.jcvim.org/registration.html>

共催：一般社団法人 日本獣医内科学アカデミー (JCVIM) / アークレイマーケティング株式会社



thinkaシリーズラインナップ

動物専用尿分析装置

動物用医療機器 尿化学分析装置

thinka RT-4010



イヌ、ネコのUPCを5段階表示

- 尿の希釈・濃縮に影響されずに尿蛋白スクリーニングが可能
- IRISのステージ分類にそった判定が可能

イヌ、ネコモード搭載

- イヌ・ネコ専用の動物種に合った検量線

尿一般定性検査項目を同時測定

- 尿検査10項目(白血球はイヌのみ)と演算項目(UPC)を試験紙で一度に測定

動物専用血糖測定器

動物用医療機器 グルコース分析装置

thinka BS-7110



高い測定精度

- イヌ・ネコ専用の検量線
- ヘマトクリット補正機能付

使いやすい設計

- 手のひらサイズで使用場所を問わない
- 0.3μLの微量全血で測定可能
- 便利な試薬廃棄レバー付

感染症検査キット

thinka イヌフィラリア検査キットCHW



- 1ステップの簡単測定
- 識別しやすいテストライン
- 便利な常温保存

thinka ネコ免疫不全ウイルス抗体/ネコ白血病ウイルス抗原検査コンボキット FIV/FeLV



- 微量検体(各10μL)で測定可能
- 便利な常温保存

動物専用血球計数装置

動物用医療機器 自動血球計数装置

thinka CB-1010



- 充実した動物種設定
- 簡単操作

お気軽にお問合せください。

<https://arkraythinkanimal.com/contact/>



arkray